# 朝日生命の「保険ご加入の電子手続」が「UCDAアワード 2018」にて「アナザーボイス賞」を受賞

朝日生命保険相互会社(社長 木村博紀、以下 当社)は、**タブレット型営業用端末"スマートアイ"を利用した「保険ご加入の電子手続」画面**について、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会(以下、UCDA)が主催する「UCDAアワード 2018」の生命保険分野 <対面販売における契約申し込み手続き電子画面部門>にて「アナザーボイス賞」を受賞しました。

この賞は、選考する生活者・専門家のうち、生活者からの評価が特に高かったデザイン・手続画面等 に贈られるものです。

## 受賞理由

今回の受賞は、当社が2018年1月に導入した「保険ご加入の電子手続画面」について、開発段階から UCDAによる「伝わるデザイン」認証を取得するなど、以下の「見やすさ、分かりやすさ、使いやす さ」への配慮が、高い評価を受けたことによるものです。

## 【保険ご加入の電子手続画面】



# ①見やすい

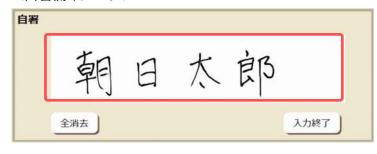
- ・シニアのお客様にも見やすい色彩
- ・見出し、表のレイアウトの統一
- ・読みやすさに配慮し、文字量 と文字の大きさを読みにくく ならないよう設定



# ②分かりやすい

- ・ご提案書や約款など実物の イメージ画像を表示
- ・ボタン配置、形状、表記も 各画面で統一

#### <自署欄イメージ>



# ③使いやすい

- ・書面への記入に近い書き心地
- ・シニアのお客様にも配慮した 十分な署名スペース

### 選考結果報告会の模様



今後も中期経営計画「TRY NEXT」における企業ビジョン「一人ひとりの"生きる"を支える ~社会に貢献し、お客様から信頼され、選ばれ続ける朝日生命~」の実現に向け、お客様の立場に 立ったサービスの提供により、更なるサービス品質の向上に取り組んでまいります。



UCDAは、企業や団体が制作する申込書や説明書等のコミュニケーションデザインが、お客様にとって「見やすく、わかりやすく、伝わりやすい」デザインであるかを評価、認証する国内唯一の第三者機関です。

UCDAアワード2018は、企業(団体)・行政が生活者に発信するさまざまな情報媒体を産業・学術・生活者の知見により開発した基準を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。